

		書名 大妻女子大学草稿・テキスト研究所 調査カード (刊本)	
		(1) 外題 (第○書) (書・刷) (原○後) (中○中) (單○双○無)	
(12) 跋文 ナツ		(2) 装幀 一卷 一冊 袋・懷紙・綴	所蔵 大妻
		(3) 表紙 香色 文様丸 に鳳凰と 唐草で繋ぐ	登録番号 728.1 ka28
		(4) 原題簽 第一卷 縦 17.6 cm × 橫 3.6 cm	寸法 (表紙) 整版 古活字他 残存 全 ( ) 欠存
		(5) 本文匡郭 第一卷 縦 16.9 cm × 橫 11.5 cm	寸法 (裏紙) 丹綠・墨印・色刷
		(6) 插繪 無	設置
(11) 序文 太平廣記云。梁武帝教諸王書。令殷鉄石。於大王書中。揚一千字。 不重者。每字片紙。雜碎無序。帝召興嗣謂曰。卿有才思。為我韻之。 興嗣一夕編綴進上。鬢髮皆白。賞賜甚厚。	(7) 内題 (見表) (丁目) 畫引十體千字文綱目 (序) ナツ (自錄) (卷首) 十體千字文 (尾) 畫引十體千字文 (跋) ナツ	(7) 内題 (見表) (丁目) 畫引十體千字文綱目 (序) ナツ (自錄) (卷首) 十體千字文 (尾) 畫引十體千字文 (跋) ナツ	(8) 用字 序文 漢・片・平・他 本文 漢・片・平・他 跋文 漢・片・平・他 行数 13 行 6 行 行
(13) 刊記 寶曆六年丙子六月古祥日 京極通五條橋誥町	(9) 作者 ナツ	(10) 繪師 ナツ	不明
(14) 広告・藏版目録 平安書林 天王寺屋市郎兵衛藏版 皇都書林 水玉堂版	※ 千字文綱目 画引十體		
(15) 旧蔵者 (印) ナツ			

(16) 柱刻

偏冠／名乘

千字文

一ノ五十二終

(18) 備考 (書入れ・識語・所見 合綴や補写等)

↓本文の柱刻

畫引 千字文

○ )

↓畫引索引

(17) 丁数・挿絵

絵・見開き 絵・半葉

欠丁・破損等

(14) 広告 (裏見返し)

讀書偏冠

真草千字文

小本平假名附

ちぢみ書字カラ色々

卷数 丁数

絵・見開き

丁

序..一丁オ

偏冠盡(畫引)

名乘字(部字相生)

畫引十體千字文大成

附名乗字鑑

楷書千字文

讀書本

和様千字文

釋文立假名附

御家流手本

一 28.5 24 6.5 0.5

絵・見開き

丁

画引索引..一丁

偏冠盡(畫引)

名乘字(部字相生)

畫引十體千字文

附名乗字鑑

楷書千字文

讀書本

和様千字文

釋文立假名附

御家流手本

0 画

絵・見開き

丁

画引索引..一丁

偏冠盡(畫引)

名乘字(部字相生)

畫引六體千字文

附名乗字鑑

楷書千字文

讀書本

和様千字文

釋文立假名附

御家流手本

0 画

絵・見開き

丁

画引索引..一丁

偏冠盡(畫引)

名乘字(部字相生)

畫引五體千字文

附名乗字鑑

楷書千字文

讀書本

和様千字文

釋文立假名附

御家流手本

0 画

絵・見開き

丁

画引索引..一丁

偏冠盡(畫引)

名乘字(部字相生)

畫引十體千字文

附名乗字鑑

楷書千字文

讀書本

和様千字文

釋文立假名附

御家流手本

0 画

絵・見開き

丁

画引索引..一丁

偏冠盡(畫引)

名乘字(部字相生)

畫引十體千字文

附名乗字鑑

楷書千字文

讀書本

和様千字文

釋文立假名附

御家流手本

0 画

絵・見開き

丁

画引索引..一丁

偏冠盡(畫引)

名乘字(部字相生)

畫引十體千字文

附名乗字鑑

楷書千字文

讀書本

和様千字文

釋文立假名附

御家流手本

0 画

絵・見開き

丁

画引索引..一丁

偏冠盡(畫引)

名乘字(部字相生)

畫引十體千字文

附名乗字鑑

楷書千字文

讀書本

和様千字文

釋文立假名附

御家流手本

0 画

絵・見開き

丁

画引索引..一丁

偏冠盡(畫引)

名乘字(部字相生)

畫引十體千字文

附名乗字鑑

楷書千字文

讀書本

和様千字文

釋文立假名附

御家流手本

0 画

絵・見開き

丁

画引索引..一丁

偏冠盡(畫引)

名乘字(部字相生)

畫引十體千字文

附名乗字鑑

楷書千字文

讀書本

和様千字文

釋文立假名附

御家流手本

0 画

絵・見開き

丁

画引索引..一丁

偏冠盡(畫引)

名乘字(部字相生)

畫引十體千字文

附名乗字鑑

楷書千字文

讀書本

和様千字文

釋文立假名附

御家流手本

0 画

絵・見開き

丁

画引索引..一丁

偏冠盡(畫引)

名乘字(部字相生)

畫引十體千字文

附名乗字鑑

楷書千字文

讀書本

和様千字文

釋文立假名附

御家流手本

(19) 複写

(一 全 挿絵 広告 藏版目録)

(17) 頭注部に偏冠盡又は名乗字、本文部分に千字文本文を楷書・篆書等の字体を用いて一文字ずつ記す。